2022年２月13日

大会参加者、役員・審判員　各位

都ア協会長　松本　洋平

東京インドアオープン2022の実施に当たって

　今週末に迫っている東京インドアオープンの開催に向け、感染症対策の重要性に関して、当協会の嘱託医である岡宮 浩医師から次のようなアドバイスがありました。

　大会への参加者はもちろんのこと、役員・審判員を含め関係各位が以下の事項を守っていただき、事故なく、楽しく完射できるようお祈り申し上げます。

《岡宮医師からのアドバイス》

◎主催者として可能な限りの感染対策・対応を行い、このことを参加者及び役員・審判団に向けてお知らせし、関係各位全員で守ることが蔓延防止につながります。

◎今回はインドア競技会のため、三つの密【密閉、密集、密接】を防ぐ対策について、事前に全ての参加者及び役員・審判団に向けて告知しておく必要があります。そして、そのことを必ず守るよう周知してください。

《都ア協ルール》

■来場前

１　**体調申告カード**の記入を行い、忘れずに持参してください。

２　自宅出発前にも検温を行い、発熱・体調不良の場合には絶対に来場しないでください。

■来場時・受付前

１　会場にはご自身の出場部の受付20分前を目安に到着するよう協力してください。

２　会場内では『**不織布のマスク**』を着用し、予備のマスクをさらに１枚以上持参してください。

３　受付時には密を防ぐよう担当者の指示に従い、間隔をおいて並ぶことを守ってください。受付に多くの人数が集まった場合には、時間を開けて様子を見ながらの受付にご協力ください。

４　受付時に検温と手指のアルコール消毒に協力してください。

■行射中

１　マスクを外したら『**黙射**』を徹底してください。行射中に審判員へのアピールが必要な場合にも手を上げて合図し、すぐにマスクを付けるか、袖口・ハンカチ等で口を覆うなどの飛沫防止対策に努めてください。

２　同立ち、チーム内でのスコープ等の共用は、射線の内外とも行わないでください。的中位置は自身で確認し、監督・チーム内(選手間)・応援等からの伝達は避けてください。

■採点時等

１　行射後射線を外れたらすぐにマスクを着用し、採点に必要な会話以外は自粛してください。

２　イアンセオ端末への入力者は専属とし、機器を交換しての入力は避けてください。

３　矢取りは、極力ご自身の矢のみを抜き取るようにお願いします。

■行射待機中、休憩時

１　**競技に無関係な会話**・談笑、弓具等の情報交換、チーム内での指導・指示等々を含め、会場内の選手、役員ともに自粛してください。ただし、競技進行上、安全対策上必要な会話は短時間で、距離を隔てて行ってください。

２　他の選手への応援、的中位置の伝達、残り時間のカウントダウン等は行わないでください。

３　体調維持に必要な水分補給は認めますが、選手・監督・応援者の食事はスタンドを含め会場内では認めません。医師の指示等で競技中の栄養補給が必要な場合は、事前に受付時に申し出てください。

４　行射待機中は選手間の距離を保ち、着座する椅子を固定し、行射の準備をしてください。

５　トイレ使用後の手洗い、適時の手指消毒に注意してください。

■行射終了後

１　競技終了後は選手間等での会話・談笑、競技の反省等は行わず、極力短時間での弓具の片付けに協力してください。

２　表彰式は行いません。記録の確認作業が終わった後、確定しましたら解散です。ただし、表彰対象者は所定の場所で、表彰状と表彰バッジをお受け取りください。その後長時間会場にとどまることは避けてください。

３　部活動等の反省、振返り指導等が必要な場合には、会場外で行ってください。ただし、場外悪天候の場合には、別途場所を指定する場合もあります。

■監督・顧問・応援(付添い)等

１　会場内の密を防ぐため、最小限度の人数でお願いします。保護者による応援等は、送迎が必要な場合を除き、極力自粛していただくようご協力をお願いします。

２　競技中(行射時)の個別の指導・指示、応援等は行わず、記録を取るようにして後刻本人に伝えるようにご協力をお願いします。

■試合終了後の体調不良【重要】

１　万が一、帰宅後に発熱・体調不良が生じ、PCR検査等で新型コロナウイルス感染が確定した場合には、所属協会、所属校を通じ、東京インドアオープン2022申し込み先に、参加部、立ち順、所属、氏名、性別、不織布マスクの着用についてをお知らせください。

　　併せて、行動を共にした選手、監督等がいる場合には保健所の指示をそれぞれに伝え、適切な措置を講じてください。

※ **以上を守り、有意義な大会にしていきましょう**。